

Q：下の子を叩くのが悩みです（2歳5ヶ月）

A：やきもちをやいて、なかなか下の子が受け入れられないんでしょうね。「叩かないでなでなでしてあげてね」と一緒に可愛がることを教えてあげましょう。「危ない！何するの？」など上の子に目くじらを立てていると気持ちが満たされず余計にやりますので、なでなでして優しい姿を見たら「ありがとう、ママちゃんいいこだね」など撫でておだてて褒めて上の子の気持ちを理解しながら、下の子が寝ていたり手が離れた時には、上の子と一対一でいっぱい抱っこしてあげ絵本を読み聞かせたり、遊んだりして愛されている満足感を味わえるようにしてあげましょう。あなたもママの大切な子と十分に伝えていくことで下の子の存在も大事な家族だと徐々に受け入れていくことと思います。

Q：指しゃぶりがなかなかやめられない。（2歳5ヶ月）

A：手持ちぶたさや、クセ、不安などによる行動でもありムリに止めさせようとするとは逆に多くなることがあります。でも夢中になって遊んでいる時や何かに真剣に取り組んでいるときは指吸いが少ないですね。指しゃぶりをしている時は注意はしないで、他の事に集中できるようにそれとなく遊びに誘ってみたり、絵本読もうかなど他事に誘ってみましょう。大きく成長していく中で恥ずかしくなってくる気持ちが芽生えてくるので、自然と止めるのを気長に待つようにしましょう。

Q：すぐに物（おもちゃなど）を投げる（2歳）

A：気に入らないことがあると物を投げたり、突然何気なく投げたりすることはアンブレラでもよく目にします。固いブロックや大きいものを投げたりすると本当に驚きますね。まだことばで表現が上手くできなくてイヤイヤ期でもありますので、物を投げてはいけないということはきちんと伝えましょう。叱り方も遠く離れている所で「ダメよー」と叱っても効果はありません。子どもの視線まで降りて投げてしまった手を握りながら「投げて誰かに当たったら痛いでしょ、おもちゃも痛いついてるよ」親も身体を張って伝える方法を取りましょう。

Q：男の子ですがおちんちんをよく触るがどうしたら治るのか。

A：おちんちんはバイキンが入りやすく腫れてしまう場合があります。触っていることに気づいたらその場で強く叱らないで、やめようねとそっと離すようにしましょう。おもしろいから、不思議だから（ビヨーンと伸びたり時には固くなったり）と触るケースと、トイトレや自分で出来ることをやらせてみたりと親も少しずつ子どもに自立を促すようなことがあるとストレスで触ったりする場合があります。触っていることに過敏に反応しないで「大事だから触っていかんよ」と伝え、相手にして遊んであげたりよみきかせもいいですね、他事に誘って気を紛らせてあげましょう。

Q：クリスマスプレゼント、オススメがあったらお願いします。（1歳8ヶ月）

A：息子のクリスマスプレゼントに「井の字ブロック」をサンタに戴いたことがあります。このブロックがボロボロになるまでよく遊んでいました。知育玩具ですし大人も楽しめました。アンブレラでよく遊ぶおもちゃや、サンライフで「おもちゃ図書館」第2土曜日10時～11時半まで行っています。そこでは色んな種類のおもちゃがあり借りていくこともできます。子どもが好きなおもちゃの傾向を知ってプレゼントの参考になさっても良いかと思います。

Q：全然歯みがきをしてくれなくて困っています（1歳8ヶ月）

A：子どもは全般的に歯みがきなんて好きじゃないでしょうね。歯みがきは習慣です。毎日、夜寝る前、同じ時間に同じことをする、子どもにとって習慣づけることは大切なことです。歯みがきを嫌がるからとしっかり仕上げ磨きをしないと虫歯になります。歯医者さんで痛い怖い思いをさせるより、嫌がっても何でも歯みがきはしっかりさせたいものです。私は子どもの顔を股の間に挟んで、腕も足の下に置き、うわぁ～（嫌がり口を開く）の間に歯みがきを短時間に済ませ「はい、終わった」と頭を撫でて終了。日頃からお口の周りや、ほっぺを触って慣れさせておくのもいいと思います。歯みがき絵本を読み聞かせるのもいい方法です。虫歯バイキンマンをやっつけようね、など歯みがきを楽しめたらいいですね。